

日本初のIH炊飯器用
セラミック土鍋釜を開発

株式会社 ミヤオ カンパニー リミテド



代表取締役
宮嶋 邦彦

三重県
四日市市羽津中3-2-5

1931年(昭和6年)設立
059-331-9111(代)

<http://www.miyawo.co.jp/>

セラミックならではの長所を生かし、特性をコントロールして安全性・寸法精度・耐熱衝撃性・強度等要求度の高い家電機器の部材等として新しい窯業分野の可能性を追求する。

テーブルウェアが出発点

分業化が世界の流れの中、素材の調合から出荷にいたるまで一貫生産体制を貫き、ハイクオリティでオリジナリティのあるテーブルウェアを世界に向けて提供している。

新しい窯業分野(テクニカルセラミック)へ

テーブルウェアで培われたスキルを生かし新しい窯業分野へ挑んでいる。耐熱衝撃性が非常に高い一方でマイクロ波透過性に優れるといった特性をもつ独自素材「サーマプラスフォー」や「GCプレート」はオープンレンジ用ターンテーブルや角トレイ、IH電磁調理器のトッププレートとして、幅広く家電業界に提供されている。

家電業界の高度なニーズに対応

オール電化に対応したIH調理器用サーマテック土鍋や、よりおいしいごはんが食べたいといった消費者ニーズに合わせた日本で初めてのIH炊飯器用土鍋釜の開発など、耐熱衝撃性、耐久性、保温性、寸法精度、デザイン性など家電メーカーの厳しい要求に対応した製品を、一貫生産メーカーの強みを生かし開発を続けている。伝統技術と最新技術を高度に合体したIH炊飯器用セラミック内釜は第2回ものづくり日本大賞 優秀賞を受賞している。



IH調理器用サーマテック土鍋



IH炊飯器用土鍋釜